

高収益企業への変革とイノベーション

メンバー募集のご案内

商品力、事業競争力、収益力を強化・向上させ持続的成長を実現する
ダイキン工業、味の素、スリーエム ジャパン、ウェザーニューズ、三菱ケミカル、富士フィルムの戦略とは

環境の変化のスピードと変化がもたらすインパクトがますます増大する中で、変革に取り組み、新たなイノベーションを持続させなければ、企業の成長と発展は難しいといえます。経営戦略の新展開、新しいビジネスモデルの創造と同時にその実現を支える質の高い組織づくりこそが重要となります。本研究会は6社の変革とイノベーションに学ぶと共に、戦略を成功させ、継続して成長し続けるには、何がポイントかを議論し、これからの成長戦略、収益力向上に活かしていただくことを目的としております。

趣旨に賛同いただく熱意ある方々のご参加をお待ちしております。

●第1回会合● 2018年9月28日(金) 13:30~17:00 会場:IVY HALL(東京・表参道)

■講演①「ダイキン工業の成長戦略とイノベーション」

ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター 副所長 河原 克己氏



■講演②「高収益成長企業の条件」ー第1~4期の研究事例より

講師兼コーディネーター:アーサー・D・リトル・ジャパン(株) シニアアドバイザー/
日本工業大学 技術経営大学院教授 清水 弘氏



■オリエンテーション/自己紹介、問題意識の交流

●第2回会合● 2018年10月19日(金) 14:00~17:00 会場:学士会館(東京・神田錦町)

■講演「味の素の成長戦略とイノベーション」ーオープンイノベーションと新たな価値創造

味の素(株) 常務執行役員 イノベーション研究所長 尾道 一哉氏



●第3回会合● 2018年11月9日(金) 14:00~17:00 会場:IVY HALL(東京・表参道)

■講演「3Mジャパンの成長戦略とイノベーション」

ーイノベーション創出の仕組みと経営システム
スリーエム ジャパン(株) 常務執行役員 島田 正志氏



●第4回会合● 2018年12月21日(金) 14:00~17:00 会場:企業研究会セミナールーム(東京・麹町)

■講演「What we can do for your Business」ーサプライチェーンと気象リスク

(株)ウェザーニューズ 執行役員 環境気象事業販売主責任者 小縣 充洋氏



●第5回会合● 2019年1月18日(金) 14:00~17:00 会場:企業研究会セミナールーム(東京・麹町)

■講演「三菱ケミカルにおける成長戦略とイノベーション」

ー収益性の向上、イノベーションの追求、サステナビリティへの貢献をめざして
三菱ケミカル(株) 常務執行役員 垣本 昌久氏



●第6回会合● 2019年2月開催予定 13:30~17:00 会場:東京都内の会場を使用予定

■講演①「富士フィルムの成長戦略とイノベーション」ーR&Dの変革と新事業創造

富士フィルム(株) RD統括先端研コア技術研究所所長 兼 経営企画本部イノベーション戦略企画部長 後藤 孝浩氏



■講演②まとめ「今期の事例から学ぶ変革とイノベーション」

講師兼コーディネーター:アーサー・D・リトル・ジャパン(株) シニアアドバイザー/日本工業大学 技術経営大学院 教授 清水 弘氏

■研究体制

講師兼コーディネーター：アーサー・D・リトル・ジャパン(株) シニアアドバイザー /
日本工業大学 技術経営大学院 教授 **清水 弘氏**

【コーディネータープロフィール】

京都大学工学部合成・生物化学科卒。エンジニアリング企業に於いて、ケミカルエンジニアリング、プロジェクト管理業務に従事後、ADLに参画。
製造業特に、化学、エネルギー、製薬、消費財企業に対する戦略、組織、経営革新などの幅広い経営課題に対するコンサルティングを実施。ADLケミカル・プラクティスの日本におけるリーダーとして経営革新、BPRなどの実施支援に深い経験を持つ。

メンバー：イノベーション、持続的成長と高収益体質の両立に問題意識を持たれる企画、経理、研究開発、
新事業開発部門の方々

*本音ベースの議論を深めるため、互いに守秘義務を遵守いただける方

■プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

第1回
9/28
(金)

■講演① ダイキン工業の成長戦略とイノベーション —空気と環境の新たな価値を協創する

1. 会社概要
経営理念、沿革、業績推移、事業概要
2. ダイキンの経営計画
・戦略経営計画FUSIONとは
・過去のFUSIONの成果
・戦略経営計画「FUSION 20」
・全社重点戦略12のテーマ
ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター 副所長 **河原 克己氏**
3. テクノロジー・イノベーションセンターの設立
4. ダイキン工業の研究開発と協創イノベーションの実現
5. 協創イノベーションの実現に向けたマネジメント革新

■講演② 高収益成長企業の条件 —第1～4期の研究事例より

- ・日本の高収益企業とは
- ・ニッチ戦略で高収益な成長のポイント
- ・高収益な成長企業の特徴 —人に着目、ぶれないビジョン、矛盾を解消する組織文化
- ・持続的な変革とイノベーションの必要性、そのためのフレームワーク

講師兼コーディネーター：アーサー・D・リトル・ジャパン(株) シニアアドバイザー /
日本工業大学 技術経営大学院 **清水 弘氏**

■オリエンテーション／自己紹介、問題意識の交流

第4回
12/21
(金)

■What we can do for your Business —サプライチェーンと気象リスク

1. はじめに
①私のご紹介
②皆さまへのご質問
2. これからの気候と災害
①今年の気象の振り返り(日本、グローバル)
②雪害、台風、洪水、土砂災害
③それぞれの平均気温
3. 私たち会社について
①源流と歴史
②組織と文化 “情報民主主義”
③ビジョン 世界最高の気象会社になる日
④価値軸と会社バーチャルツアー
4. 気象情報のできるまで
①陸、海、空、宇宙のグローバル観測網
②解析、予測技術
③問題発見と解決 ソリューション・サービス
④費用対効果
⑤サービスインフラ
⑥気象データとビジネスデータ
5. 気象庁とWNI
①みんなの気象台、あなたの気象台
②それぞれの役割と連携効果
6. 交通気象として皆さまとのお取り組み
①航空事業者さま向け
②海運事業者さま向け
③鉄道事業者さま向け
④道路管理事業者さま向け
7. 環境気象としての皆さまとのお取り組み
①エネルギー(電力、ガス)会社さま向け
②製造業、小売業さま向け
③農産品事業者さま向け
8. Total Supply Chain Management 市場連携による無理、無駄の削減
①分散と集約を支援するEnergy Weather Grid Analytics
②原料供給、製造、物流、小売から消費者までの連携
9. 終わりに

質疑応答orゲスト講演をヒントに各社、各人の問題意識と課題によるグループ討議、意見交流

(株)ウェザーニューズ 執行役員 環境気象事業販売主責任者 **小縣 充洋氏**

■本研究会の特徴

本研究会では高収益企業の成長戦略を、6社の事例に学び、毎回の講演後の意見交流で何がポイントかを理解し合うとともに、各社の課題を交流し、課題解決を議論、現場で活かせるヒントを得合ってください。

■開催要領 2018年9月28日～2019年2月(毎月1回:全6回)

時間帯: 14:00～17:00(但し第1回、第6回会合13:30スタート)

会場: 当会セミナールーム&東京・表参道 アイビーホール&東京・神田錦町 学士会館

第1回会合
9月28日(金)

第2回会合
10月19日(金)

第3回会合
11月9日(金)

第4回会合
12月21日(金)

第5回会合
'19
1月18日(金)

第6回会合
2月開催予定

第2回
10/19
(金)

■味の素の成長戦略とイノベーション —オープンイノベーションと新たな価値創造

1. 味の素グループの概要
2. 味の素グループの目指す姿
・目指す事業の方向性
・事業のグローバル展開の推進
3. 味の素の成長戦略(中期経営計画)
・スペシャリティの追求
・成長ドライバーの展開
・更なる事業構造改革
・経営基盤の進化(経営イノベーション)
4. 研究開発体制とネットワーク
5. オープンイノベーションの考え方
・事業戦略・研究開発戦略との連動
・推進体制と仕組み
・創造的な組織風土の醸成と人材育成
6. オープンイノベーションの具体的事例

質疑応答orゲスト講演をヒントに、各社各人の問題意識と課題によるグループ討議、意見交流

味の素(株) 常務執行役員 イノベーション研究所長 **尾道 一哉氏**

第5回
'19
1/18
(金)

■三菱ケミカルにおける成長戦略とイノベーション —収益性の向上、イノベーションの追求、サステナビリティへの貢献をめざして

1. 三菱ケミカルホールディングス(MCHC)の経営方針
・中期計画 “APTSIS 20”
・KAITEKI経営
・マテリアリティ・アセスメント
2. ポートフォリオの最適化と競争力強化
・主要事業の重点戦略とテーマ設定
・成長を担うべきインキュベーション事業の加速化
・グローバル展開の加速
3. 研究開発体制とマネジメントの改革
・コア技術の創出と強化
・統合によるイノベーションの強化
・R&Dの三位一体運営
・オープン・シェアード型の開発を推進
・MOT(Management of Technology) 指標

質疑応答orゲスト講演をヒントに各社、各人の問題意識と課題によるグループ討議、意見交流

三菱ケミカル(株) 常務執行役員 **垣本 昌久氏**

第3回
11/9
(金)

■3Mジャパンの成長戦略とイノベーション —イノベーション創出の仕組みと経営システム

1. 3M/3M Japanについて
1) 事業概要、組織体制
2) 3Mのビジョン
3) 成長戦略
2. 3Mのイノベーションを生み出す風土と仕組み
1) 15パーセント・ルール
2) プートレッキング
3) スポンサーシップ制度
4) 情報共有
3. 3Mの新製品戦略
1) 新製品化比率の維持、ストレッチゴール
2) テクノロジープラットフォーム
3) 新製品開発のプロセス
4) 3M NPI/NTIシステム
5) ゲート管理と評価
4. 3Mのイノベーションを支える経営システム

質疑応答orゲスト講演をヒントに、各社各人の問題意識と課題によるグループ討議、意見交流

スリーエム ジャパン(株) 常務執行役員 **島田 正志氏**

第6回
2月開催
予定

■講演① 富士フィルムの成長戦略とイノベーション —R&Dの変革と新事業創造

1. 富士フィルムグループの事業構造
2. 危機からの脱出ヒストリー
・ビジネス環境の変化
・強靱な企業体質の構築
・研究者の貢献
3. R&Dの変革
・R&Dの組織再構築
・研究者の行動変革
4. 組織変革のポイント 事例紹介
・組織変革の3つのポイント
・勝つ組織づくり
・信頼関係づくり
5. 新規事業創造の加速
・技術と事業展開の振り返り
・技術の棚卸し
・テーマ設定の仕方
・新組織の創設

富士フィルム(株) RD統括本部先端研コア技術研究所長 兼 経営企画本部イノベーション戦略企画部長 **後藤 孝浩氏**

■講演② 今期の事例から学ぶ変革とイノベーション

- ・高収益な成長についての最近の話題
- ・持続的な変革とイノベーション
- ・今期の事例企業からの示唆

■グループ討議/メンバー企業の変革、自社への活かし方

講師兼コーディネーター：アーサー・D・リトル・ジャパン(株) シニアアドバイザー /
日本工業大学 技術経営大学院 教授 **清水 弘氏**

*都合により、プログラム、講演項目等が変わる場合があります。予め、ご了承下さい。

■参加要領

- ・本研究会は全会合(6回)、または1会合単位での選択参加も可能です。
- ・お申込書の希望会合をチェックしてFAXでお申し込みください。
- ・分割請求も可能ですのでお気軽に問い合わせください。
- ・当会ウェブサイトからの申し込みも可能です。
- ・ウェブサイトおよびe-mailからお申し込みの場合は備考欄にて希望会合をお知らせください。
- ・お申し込み後のキャンセルは原則お受けいたしかねます。代理の方の参加をお願いします。

■参加費

*資料費、通信費、会場費などを含んでおります。

■全(6回)会合参加料

正会員	183,600円 (本体価格:170,000円)	一般	210,600円 (本体価格:195,000円)
-----	------------------------------------	----	------------------------------------

■1会合のみ参加の参加料

正会員	36,720円 (本体価格:34,000円)	一般	40,500円 (本体価格:37,500円)
-----	----------------------------------	----	----------------------------------

■申込方法

一般社団法人 企業研究会 担当:田口

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル 2F

電話:03-5215-3512 FAX:03-5215-0951~2

E-mail:taguchi@bri.or.jp URL:https://www.bri.or.jp

- *下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。第1回会合の詳細をメールでお知らせします。また関係書類を郵送させていただきます。
- *本研究会の詳細については、お気軽に上記担当までお問い合わせください。
- *なお、参加者が所定人数に至らない場合は連絡させていただきます。

180185-0110 「第5期 高収益企業の成長戦略研究会」 申込書

一般社団法人企業研究会 御中

年 月 日

FAX:03-5215-0951~2

◆ 会合の趣旨に賛同し、下記により参加を申込みます。

全会合参加

会合単位の参加 第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回

会社名			
会社所在地	〒 ー		
TEL:	FAX:		
所属 役職	(フリガナ) お名前		
E-mail:			
その他(備考) 申込者と請求書のあて先が異なる場合はお知らせください。			

※お申込者の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内等をお送りする際に利用させていただきます。